

R5 ライフステージ（すがだいら保育園）_やまほいく事業【まとめ】

1 事業概要

- (1)日時 令和5年10月18日(水) 午前9時から11時40分まで
- (2)場所 すがだいら保育園、コスモスの森
- (3)参加人数 4,5歳児13名、保護者7名、職員2名、事務局2名
- (4)講師 NPO法人やまぼうし自然学校3名(以下「やまぼうしの指導者」)
- (5)ねらい 森の中で、植物の観察や自然物を拾いそれらを使った遊びを友達と一緒に楽しむ
- (6)日程 9:00 全体会⇒9:10 園出発⇒9:45 コスモスの森
11:00 森を出発⇒11:35 園着

2 実施内容:【すがだいら保育園(信州型自然保育認定園)での自然保育(体験活動)】

9:00 園庭での説明(注意事項など)

- ・出発前に園長先生から、「やまぼうしの指導者」を紹介
- ・移動の際の注意事項について説明後、出発

9:10~11:40

- ① 途中、スズメバチが飛んでいる場所があり、「やまぼうしの指導者」がを見つけ、近くに巣があるので、行き帰り、近くを通る際、ハチを刺激しないよう静かに通るよう、話しがあった。
- ② 「コスモスの森」入口に到着し、森の中では、不必要に植物を採らないことなど、森の中での行動について説明
- ③ 後出しじゃんけんゲームなどのアイスブレイクで、頭とからだをほぐし、その後は自由に遊ぶ
- ④ 「やまぼうしの指導者」が、山にあった樹木とロープを使って、“木の枝ぶらんこ”や、“平行棒”を作ってくれ、順番に遊んだ。
- ⑤ ネイチャーゲーム「宝探し」
 - ・森の中で見つけたどんぐりは、独楽(こま)にしてくれた。
 - ・きのこやセミの抜け殻などを見つけた子もいた。
- ⑥ 木に登ったり、型スコップで穴を掘ったり、引率のお父さんやお母さんも一緒に森を体験
- ⑦ 「コスモスの森」から保育園へ：移動中は列になり、安全に配慮しながら帰園



3 総括(全体のまとめ)

- ① 天気が良く、比較的暖かく活動しやすかった。
- ② 今回は、お父さん、お母さんも一緒に参加することで、安全確保の面でも、保育園の活動を知ってもらうのにも良い機会になった。親子が同じ体験をすることで、家に帰ってから共通の話題ができることは良い取組であると感じた。
- ③ 森の中で、どんぐりを探したが、大きなコナラやクヌギの木はあるが、どんぐりはほとんど落ちていなかった。
- ④「かつての『コスモスの森』は、もっと奥まで行けたが、今は、人が入らなくなり荒れてしまった」と「やまぼうしの指導者」が話していた。そのこともあって、動物の住む森と、人の住む場所の境界がなくなっているのだろうと感じた。